

公益財団法人慶長遣欧使節船協会

- (1) 情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）
- (2) 情報公開シートⅡ（財務諸表等）
- (3) 情報公開シートⅡの補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見書等
- (5) 定款又は寄附行為
- (6) 役員名簿
- (7) 事業報告書
- (8) 損益計算書又は正味財産増減計算書
- (9) 貸借対照表
- (10) キャッシュ・フロー計算書
- (11) 財産目録
- (12) 事業計画書

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日 平成 30 年 6 月 25 日

市所管部署 石巻市 産業部観光課

2 法人名称等

法人名称 公益財団法人慶長遣欧使節船協会
 法人所在地 石巻市 渡波字大森30番地2
 設成年月日 平成 4 年 1 月 22 日
 代表者職・氏名 代表理事 一力 雅彦

設立目的・経過

慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的実績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供することにより、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与すること。

3 定款上の事業内容

- (1) 慶長遣欧使節、船舶及び海洋に関する調査研究
- (2) 慶長遣欧使節に関する資料の収集・展示
- (3) 船舶及び海洋に関する資料の収集・展示
- (4) 海事思想の普及・啓蒙
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の出資・出捐額	市以外の出資・出捐割合
1,000,000 千円	500,000 千円	50.0 %	宮城県	500,000 千円	50.0 %
				千円	0.0 %
				千円	0.0 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H27期末	H28期末	H29期末
常勤	0	0	0
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	11	9	11
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	1	1	1
計	11	9	11
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	1	1	1

(2) 職員

	H27期末	H28期末	H29期末
常勤	9	10	10
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	12	9	9
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	21	19	19
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的実績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供する事により、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与する事を目的とする。

- ① 慶長遣欧使節、船舶及び海洋に関する調査研究
- ② 慶長遣欧使節に関する資料の収集・展示
- ③ 船舶及び海洋に関する資料の収集・展示
- ④ 海事思想の普及・啓蒙
- ⑤ 宮城県の指定を受けて行う慶長使節船ミュージアムの管理運営
- ⑥ 石巻市の指定を受けて行うサン・ファン・パウティスタパークの管理運営
- ⑦ その他この法人の目的を達成するための必要事項

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度期	平成32年度期
慶長遣欧使節船 ミュージアム 入館料	円	目標 計画	20,132,000	6,250,000	6,669,000	6,669,000	6,669,000
		実績	6,214,450	6,874,650			
目標・指標の説明			平成28年度から復元船への乗船見学中止となり入館者数が大幅に減少したことから、平成29年度より展望棟ロビーを活用した「世界の帆船模型展」や「伊達の黒船建造記録の展示」、「東日本大震災資料の展示」などを実施した。平成30年度からは、企画展と連動した展望棟ロビー展示の充実を図るとともに、ホームページをリニューアルし誘客に努める。				
目標未達の場合の要因分析							

目標項目・指標	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度期	平成32年度期
慶長遣欧使節船 ミュージアム 入館者数	人	目標 計画	48,000	30,000	32,000	32,000	32,000
		実績	26,418	31,886			
目標・指標の説明			平成28年度から復元船への乗船見学中止となり入館者数が大幅に減少したことから、平成29年度より展望棟ロビーを活用した「世界の帆船模型展」や「伊達の黒船建造記録の展示」、「東日本大震災資料の展示」などを実施した。平成30年度からは、企画展と連動した展望棟ロビー展示の充実を図るとともに、ホームページをリニューアルし誘客に努める。				
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
①第24回サン・ファン祭り ②サン・ファンライトアップ 及びイルミネーションツリー ③新規：出帆記念イベント ④市民団体による各種イベントの実施	①市民団体手作りのサン・ファン祭りに12,000人が来場（前夜祭の中止） ②12月中旬から年末までイルミネーションツリーを実施し約8,400人が見学 ③講演会や江戸時代の遊びなど市民参加型の出帆記念イベントに417人が参加 ④恒例となった「渡波市民夏祭り」や「石恋まつり」など市民参加型のイベントに貸出した。	石巻三大祭りの一つ「サン・ファン祭り」や年末の「イルミネーションツリー」の実施、及び地域住民手作りの「渡波市民夏祭り」、さらに震災後定着した「石恋まつり」など復興関連イベントの会場としてサン・ファンパークを貸し出し、多くの来場者に慶長使節の意義と県民共有の財産である復元船のPRに努めた。	①市民団体手作りのサン・ファン祭りに18,000人が来場 ②サン・ファン祭り前夜祭にライトアップ。12月中旬から年末までイルミネーションツリーを実施し約4,000人が見学 ③恒例となった「渡波市民夏祭り」や「復興グルMF-1大会」など市民参加型のイベントに貸出した。
事業の公共性、公益性	平成28年度から復元船の老朽化等に伴い乗船見学を禁止したことにより施設の展示内容が大幅に減少したことから、展望棟ロビーを活用した展示拡充や隣接するサン・ファン・パウティスタパークでの各種イベント事業により集客を図りPRに努めた。		

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
①伊達政宗生誕450年記念企画展「サン・ファン・パウティスタ号に託した夢」を開催 ②館長歴史講座の開催 ③絵画コンクール、絵画教室の開催 ④体験学習の開催	①政宗が進めた国づくりや国際交流をテーマとした企画展を開催 ②館長歴史講座「伊達の文化と慶長使節」を月1回計5回開催 ③第2回絵画教室を開催した。また第9回絵画コンクールに多くの応募(58点→59点)があった。 ④体験学習「海に集い、船に学び、木の文化を知る」を開催し553人が参加	①慶長使節船サン・ファン・パウティスタにどのような夢が託されていたのかパネルや資料で紹介した。 ②仙台藩を彩る「伊達の文化」について講演し慶長使節の啓蒙を図った。 ③絵画教室と連携したコンクールを開催し児童生徒に慶長使節の意義を学んでもらった。 ④親子を対象に「ロープワーク」と「カンナがけ体験」を実施し帆船文化や木造船文化に親しんでもらった。	①近世の歴史から見た慶長使節のイメージ形成や、施設に関する文化をテーマとした企画展を開催した。 ②当館館長による歴史講座「慶長使節が目指した世界」を月1回計6回開催 ③第1回絵画教室を開催するとともに第8回絵画コンクールに多くの応募(36点→58点)があった。
事業の公共性、公益性	慶長使節の派遣目的が我が国初の外交使節であるとの史実に加え、使節派遣の2年前に仙台藩を襲った「慶長の天津波」からの復興もその要因の一つではないかと考えられることから、復元船を震災復興のシンボルとして位置付け展示を実施し普及・啓蒙に努めた。		

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	公益財団法人慶長遣欧使節船協会
------	-----------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表 (B/S)	借方(科目)	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	流動資産	99,959	108,544	8,585	109,543	999
	うち 現金・預金	97,587	106,385	8,798	107,911	1,526
	固定資産	1,154,079	1,123,660	▲ 30,419	1,144,143	20,483
	(1) 基本財産	1,143,406	1,114,872	▲ 28,534	1,137,775	22,903
	(2) 特定資産			0		0
	(3) その他の固定資産	10,673	8,788	▲ 1,885	6,368	▲ 2,420
	資産の合計	1,254,038	1,232,204	▲ 21,834	1,253,686	21,482
	貸方(科目)	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	流動負債	6,630	13,776	7,146	13,604	▲ 172
うち 短期借入金			0		0	
固定負債			0		0	
うち 長期借入金			0		0	
負債合計	6,630	13,776	7,146	13,604	▲ 172	
正味財産	1,247,408	1,218,428	▲ 28,980	1,240,082	21,654	
指定正味財産	1,143,407	1,114,872	▲ 28,535	1,137,775	22,903	
うち 基本財産への充当額	1,143,407	1,114,872	▲ 28,535	1,137,775	22,903	
うち 特定資産への充当額			0		0	
一般正味財産	104,001	103,556	▲ 445	102,307	▲ 1,249	
うち 基本財産への充当額			0		0	
うち 特定資産への充当額			0		0	
負債・正味財産の合計	1,254,038	1,232,204	▲ 21,834	1,253,686	21,482	

正味財産増減計算書	科目	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部	28,430	▲ 446	▲ 28,876	▲ 1,249	▲ 803
	経常増減の部	28,502	▲ 374	▲ 28,876	▲ 1,177	▲ 803
	経常収益	220,687	198,531	▲ 22,156	198,159	▲ 372
	経常費用	247,749	198,905	▲ 48,844	199,336	431
	評価損益等計	55,564		▲ 55,564		0
	経常外増減の部	▲ 72	▲ 72	0	▲ 72	0
	経常外収益			0		0
	経常外費用	72	72	0	72	0
	一般正味財産期首残高	75,572	104,002	28,430	103,556	▲ 446
一般正味財産期末残高	104,002	103,556	▲ 446	102,307	▲ 1,249	
指定正味財産増減の部	62,527	▲ 28,534	▲ 91,061	22,902	51,436	
指定正味財産増減額	62,527	▲ 28,534	▲ 91,061	22,902	51,436	
指定正味財産期首残高	1,080,879	1,143,406	62,527	1,114,872	▲ 28,534	
指定正味財産期末残高	1,143,406	1,114,872	▲ 28,534	1,137,774	22,902	
正味財産期末残高	1,247,408	1,218,428	▲ 28,980	1,240,081	21,653	

(※) 負の数の場合は、マイナス記号(－)を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

キャッシュ・フロー計算書（C/S）	区分	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
	事業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 79,154	▲ 50,050	29,104	13,665	63,715
	当期一般正味財産増減額	28,501	▲ 374	▲ 28,875	▲ 1,177	▲ 803
	キャッシュ・フローへの調整額	▲ 224,917	▲ 21,569	203,348	▲ 8,060	13,509
	指定正味財産増加収入	117,262	▲ 28,107	▲ 145,369	22,902	51,009
				0		0
				0		0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	75,605	58,848	▲ 16,757	▲ 12,140	▲ 70,988
	投資活動収入	2,175,216	61,484	▲ 2,113,732	12	▲ 61,472
	投資活動支出	▲ 2,099,611	▲ 2,636	2,096,975	▲ 12,152	▲ 9,516
			0		0	
			0		0	
			0		0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0	0	
			0		0	
			0		0	
			0		0	
			0		0	
			0		0	
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0	
現金及び現金同等物の増減額	▲ 3,549	8,798	12,347	1,525	▲ 7,273	
現金及び現金同等物期首残高	101,136	97,587	▲ 3,549	106,385	8,798	
現金及び現金同等物期末残高	97,587	106,385	8,798	107,910	1,525	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成27年度期	平成28年度期	前期増減	平成29年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	0	0	0	0	0
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
委託料及び指定管理料	39,880	36,839	▲ 3,041	39,696	2,857
借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐（期末時）			0		0
債務保証額（期末残高）			0		0
損失補償額（期末残高）			0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
			0		0
			0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ補足資料

法人名：公益財団法人慶長遣欧使節船協会

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

投資有価証券（国債等）の期末時価の増加により金額が増加した。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
基本財産	資産の増加	当期有価証券の期末時価の増加

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1) 総括分析

乗船見学とドック棟への立入禁止により来館者が減少したが、平成29年度は、館内ロビーを常設の展示スペースとして改装し展示の充実を図ったことにより、前年度より来館者数が増えた。
--

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
利用料収入	利用料収入の増加	館内ロビーの改装による来館者の増加
修繕費	修繕費の減少	復元船最小限度の修繕に抑える
委託費	委託費の増加	館内展示スペースの充実

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

--

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容
指定管理料	39,696,023	サン・ファン・ハウティスタパークの管理運営

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：公益財団法人慶長遣欧使節船協会

担当部署名：産業部観光課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

平成25年11月3日に再開館したが平成28年3月より、復元船の老朽化のため乗船見学が中止となった。

通年で乗船見学ができない現状での入館者数・売上高が実績として把握できたことから中期的な視点で事業計画及び目標数値を定められたと考える。

（2）主要事業の成果、課題

今後も、宮城県慶長使節船ミュージアムと合わせて石巻市サン・ファン・パウティスタパークを活用し、相乗効果で来館者の増加に期待したい。

また復元船の老朽化による乗船見学中止により、集客面での課題はあるが展望棟ロビーを活用した展示拡充により、平成28年度と比較し、来館者数が増加した。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

特になし

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

特になし

(3) キャッシュフロー計算書

特になし

(4) 市による財政・金融支援等

石巻市サン・ファン・パウティスタパーク指定管理料として支出している金額であり、今後も年度協定に定められた指定管理料において適正かつ効果的・効率的な運営に努められたい。

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的事績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供し、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与する目的を果たす上においても、市民が参加しやすい企画・イベント等の創意工夫を重ね、ひいては入館者数の増加に繋がるよう期待したい。

また平成30年度は、サン・ファン・パウティスタ復元船進水25周年の節目にあたり、各関係団体と積極的に連携を図りながら、地域の復興に資する各種事業を実施し、東日本大震災からの再生・復興のみならず、歴史・文化・国際交流の観点から、更なる観光客の誘致を図り、地域の復興に寄与することを期待する。